

平成 28 年度
消費生活に関する意識調査
結果報告書
—フィンテック等に関する調査—

平成 29 年 7 月
消費者庁

【調査概要】

1. 調査項目

- (1) フィンテックの利用について
- (2) フィンテックの普及後の期待について
- (3) フィンテックにおけるお得感やお金を増やせる見込みへの期待について
- (4) フィンテック普及後の不安について
- (5) フィンテックにおける本人認証の方法について

2. 調査対象

全国の満 18 歳以上の男女 3,000 人

※国勢調査（2015 年）における性別、年齢、地域の比率を基に、調査実施機関に登録されているモニターから抽出。

3. 調査期間

2017 年 2 月

4. 調査方法

インターネット調査

5. 調査実施機関

株式会社ネオマーケティング

6. その他

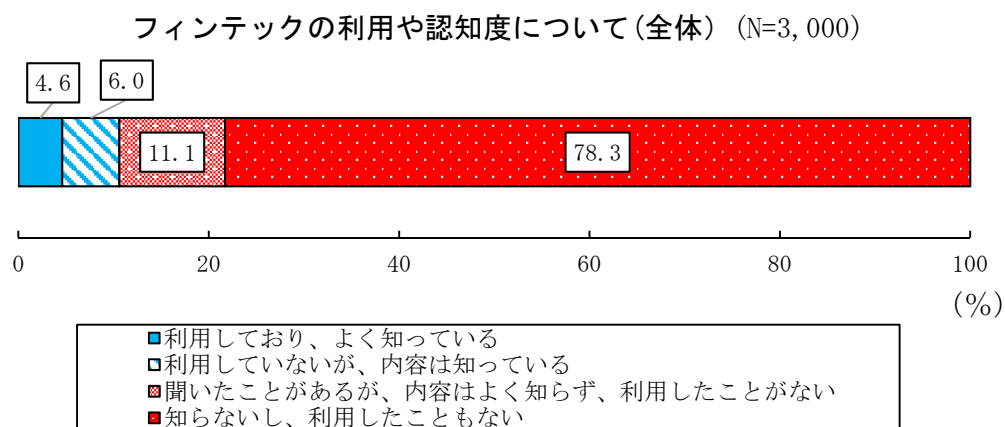
- (1) Nとは、比率算出の基数を表すもので、原則として回答総数、又は分類別の回答者数のことである。また、M. T. とは、複数回答の設問の回答計を示す記号である。「複数回答」と記載のある質問は、複数回答を認めているため、回答計は 100%を上回る。
- (2) 百分比(%)は、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位までを算出した。そのため、比率の合計値が 100%にならない場合がある。また、本文中の数値と図表の各項目の合計値が一致しない場合がある。

【調査結果概要】

I 総論

(1) フィンテックの認知度は約1割

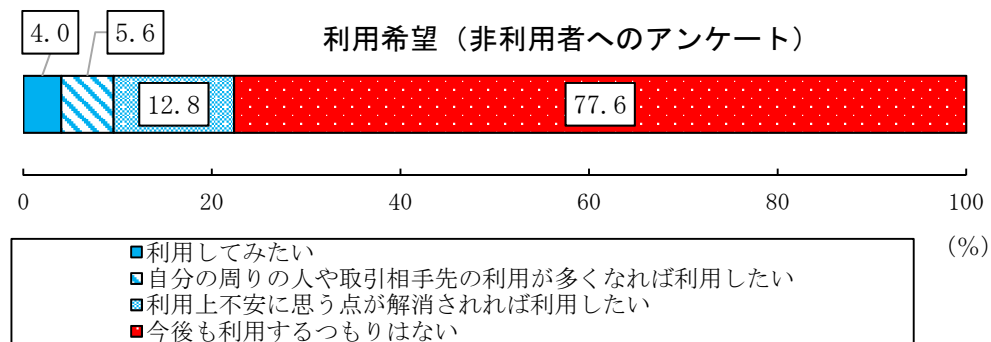
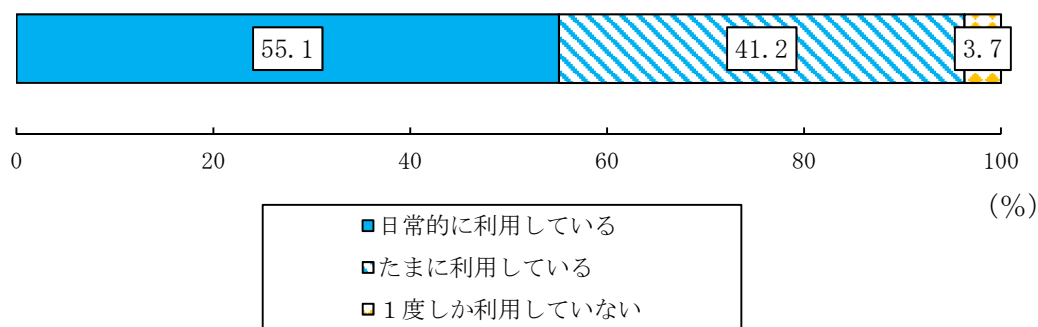
フィンテックを「知らないし、利用したこともない」との回答が78.3%となっている。



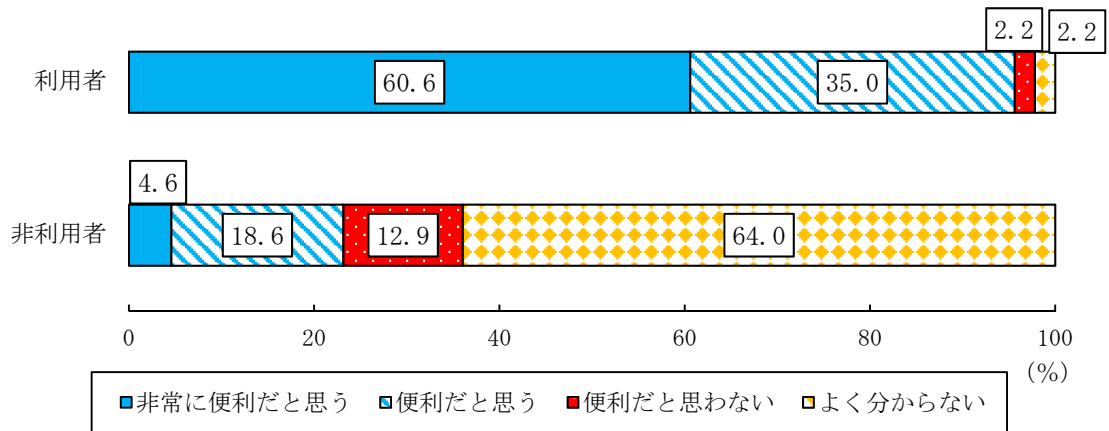
(2) フィンテック非利用者からの低評価と利用者からの高評価

- ① フィンテックを利用していると回答した人に、利用頻度を聞いたところ、「日常的に利用している」という回答が 55.1%となっており、95.6%（「非常に便利だと思う」60.6%＋「便利だと思う」35.0%）が便利だと感じている。
- ② フィンテックを利用していないと回答した人にフィンテックの各サービスを今後利用してみたいと思うか聞いたところ、「今後も利用するつもりはない」という回答が 77.6%、「利用上不安に思う点が解消されれば利用したい」という回答が 12.8%となっている。
- ③ フィンテックを利用していないと回答した人に、各サービスが普及すると便利だと感じるか聞いたところ、「よく分からない」という回答が 64.0%となっている。

利用頻度（利用者へのアンケート）



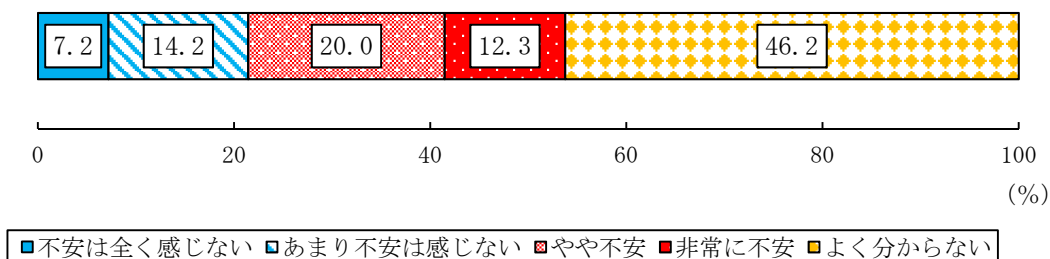
利用者、非利用者別にみた便利と感じる度合い

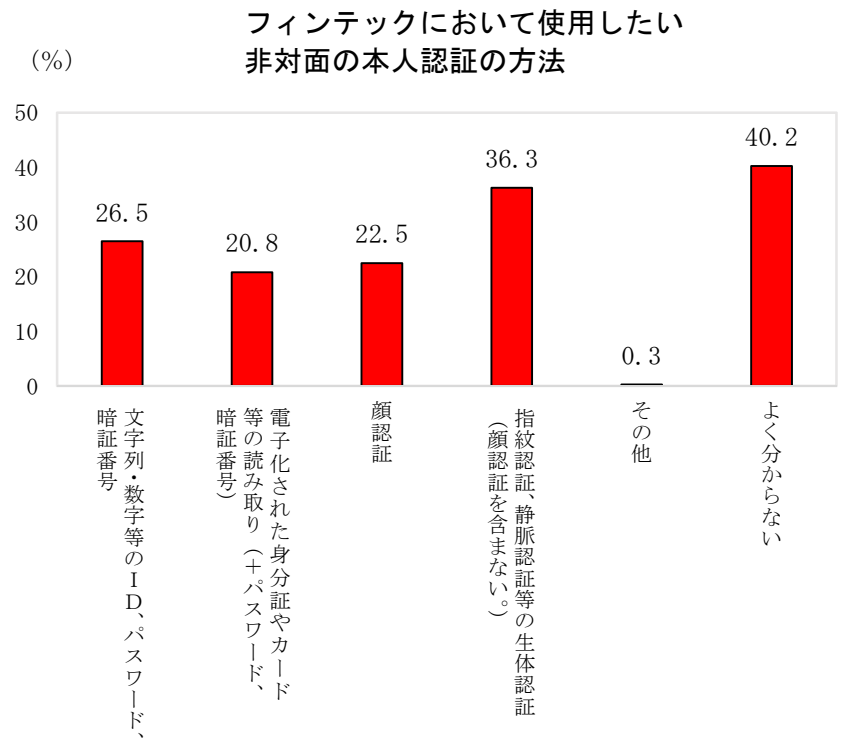
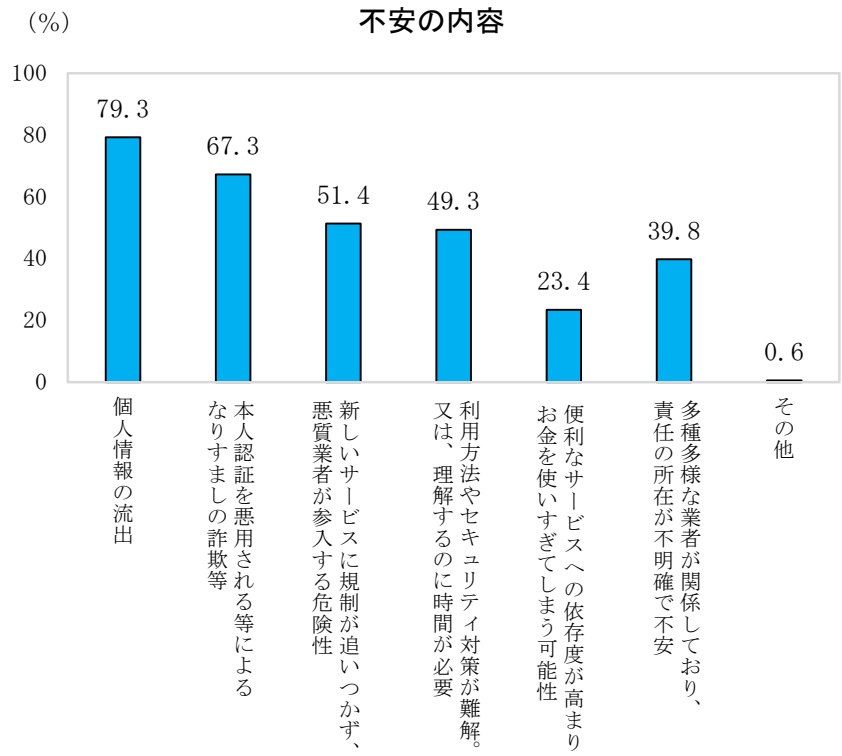


(3) フィンテック普及後の不安

- ① フィンテックの各サービスが普及した場合に不安を感じるか聞いたところ、「不安」という回答が 32.3%（「非常に不安」12.3%+「やや不安」20.0%）、「よく分からない」という回答が 46.2%となっている。
- ② フィンテックの普及についてどのような点に不安があるか聞いたところ、「個人情報の流出」という回答が 79.3%、「本人認証を悪用される等によるなりすましの詐欺等」という回答が 67.3%となっている。
- ③ フィンテックで用いる非対面の本人認証の方法として使用したいものについて聞いたところ、「よく分からない」という回答が 40.2%、「指紋認証、静脈認証等の生体認証（顔認証を含まない。）」という回答が 36.3%となっている。

普及した場合の不安の有無





II. 各論

近年、フィンテック（Fintech）と呼ばれる、ITを活用した新たな金融サービスを提供する動きが世界中で見られます。今後、我が国でも利用が増えと見込まれ、こうしたサービスが消費者の方にどう捉えられるかを把握したいと考えています。①から⑥の金融サービスの分野では、下記のようなフィンテックのサービスが始まっています。

① 決済・送金

仮想通貨（暗号通貨）、電子マネー、P2P技術等を用いたサービスにより、手数料が低い小口送金、個人間送金、国際送金を実現。

スマートフォン等を利用し、インターネットを通じたモバイル決済が可能。

② 個人資産管理

複数の資産情報、支払情報、口座情報などを集約し一元管理できる自動家計簿サービス。

人工知能により、確定申告のサポートや、異常な支出等の検知につながる。

③ 資産運用支援

人工知能の導入により運用の支援機能が自動化され、手数料や信託報酬が逡減（ロボ・アドバイザー）される。

ITの活用により、小口投資家にも充実した情報を提供することができる。

④ 出資・事前購入・寄付（クラウドファンディング）

インターネット上で公開した資金募集案件に対して投資者や寄付金を募る仕組み。

支援金で開発した商品・サービスの事前購入や、寄付先から進捗報告等の受領が可能になる。

⑤ 資金調達

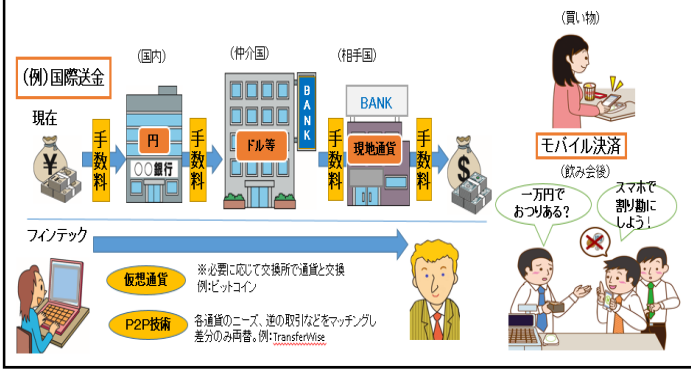
従来の銀行等の融資と異なる審査・評価基準（データを活用して信用力をスコア化する等）でスピード融資（クレジットスコア）を実現する。

金融機関を介さず、個人、事業者等から直接融資（ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング）を受ける。

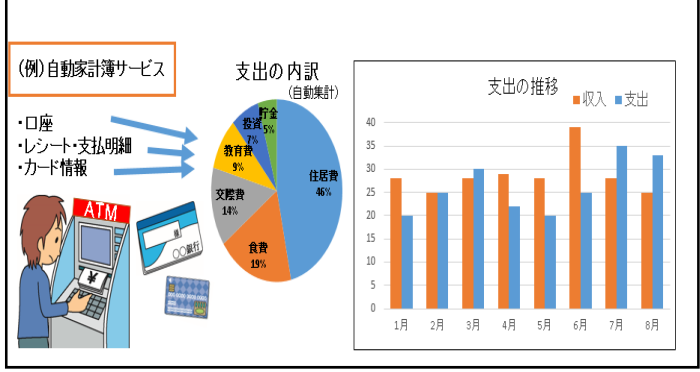
⑥ 保険

行動特性や運転特性等を通信技術でデータ化し、病気・事故リスクに応じた適正な医療保険料、自動車保険料等を設定する。

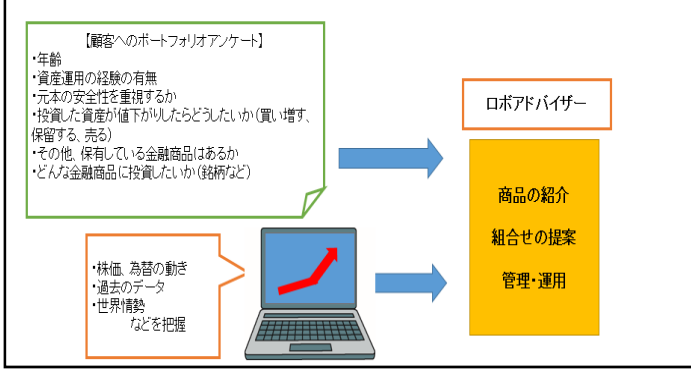
① 決済・送金



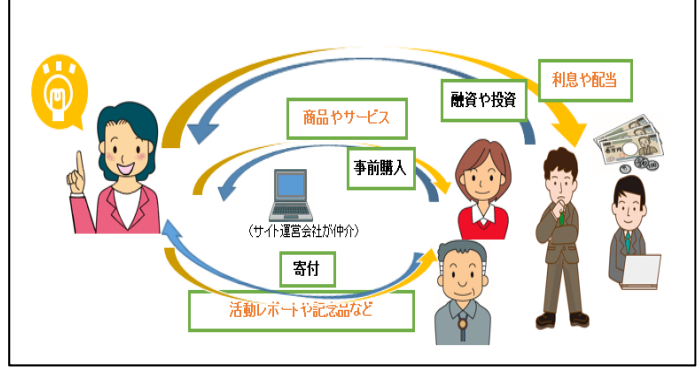
② 個人資産管理



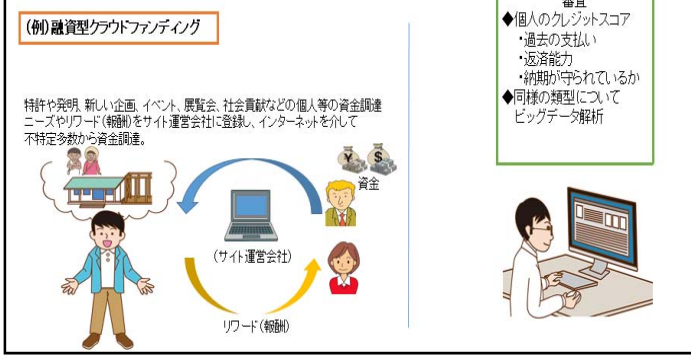
③ 資産運用支援



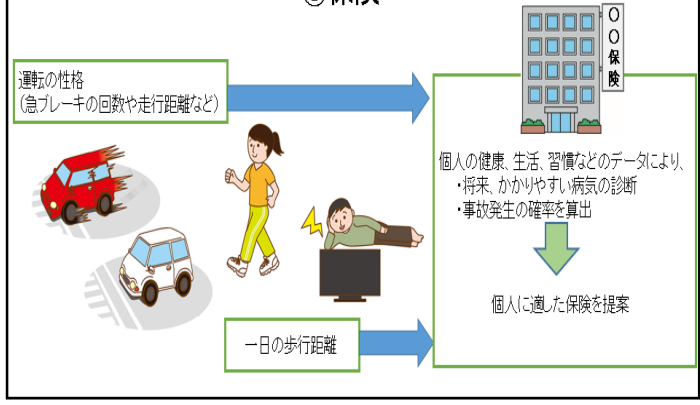
④ 出資・事前購入・寄付 (クラウドファンディング)



⑤ 資金調達



⑥ 保険



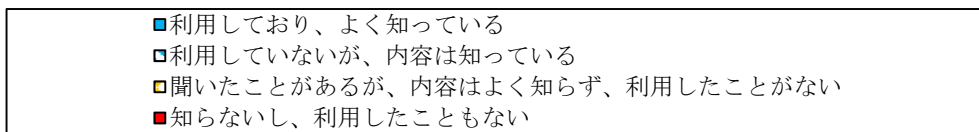
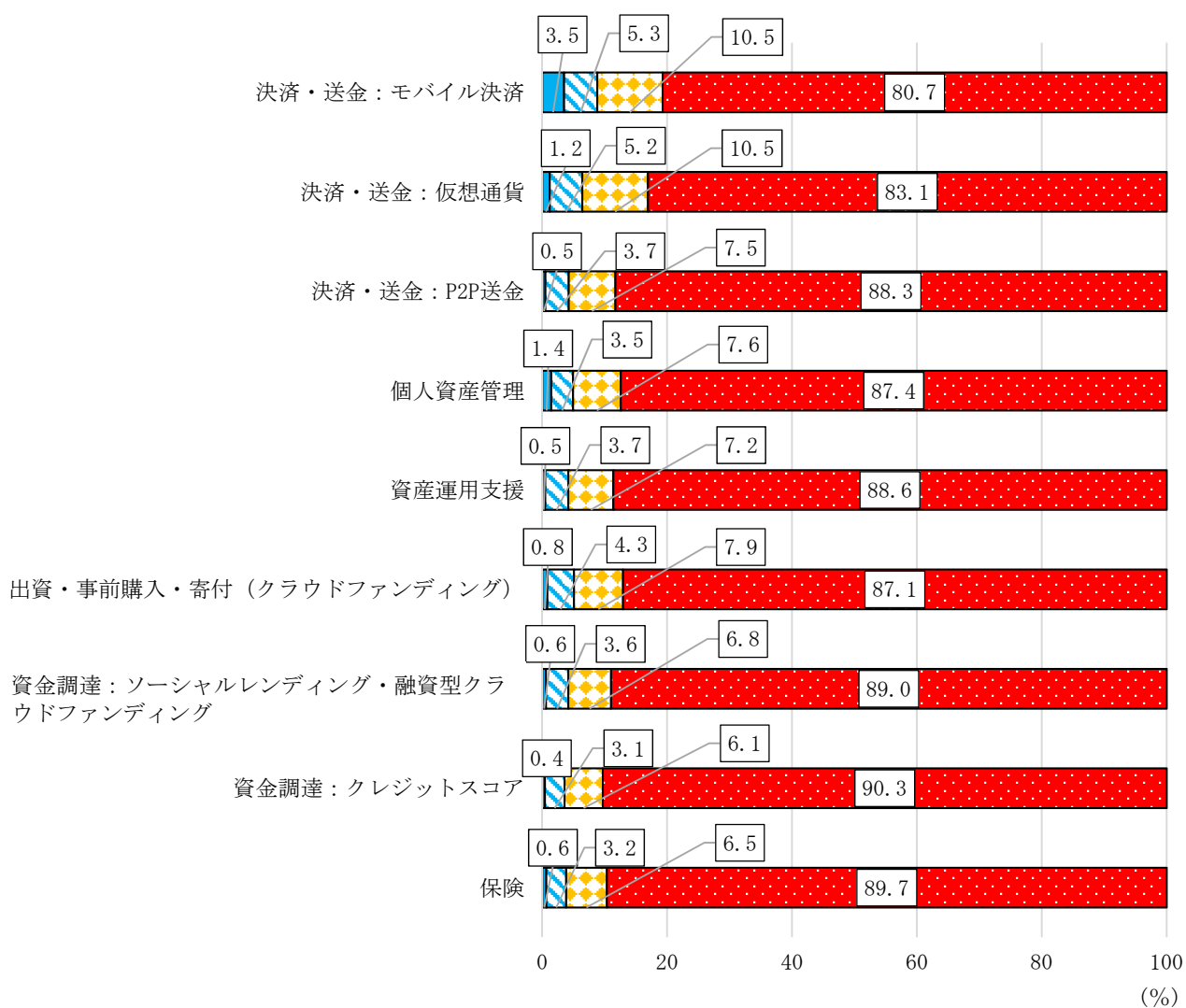
(1) フィンテックの利用について

① 利用や認知度

フィンテックの①～⑥のサービスそれぞれについて、内容を知っているか、又は利用したことがあるか聞いたところ、「利用している、内容は知っている又は聞いたことがある」割合は、「フィンテックを利用した決済・送金：モバイル決済」が19.3%と最も高く、次いで「フィンテックを利用した決済・送金：仮想通貨」が16.9%となっている。(図1)

図1 利用や認知の有無

(N=3,000)



② 情報源

フィンテックの①～⑥のサービスいずれかについて、「利用しており、よく知っている」、「利用していないが、内容は知っている」又は「聞いたことはあるが、内容はよく知らず、利用したことがない」と回答した人に、そのサービスについての情報をどこから得たか聞いたところ、いずれのサービスについても「報道(新聞、ニュース)」から情報を得ているという回答の割合が最も高くなっている。(2つまで回答)(図2-1～2-9)

図2-1 情報源(決済・送金：モバイル決済)(N=578)(M.T.=116.1%)

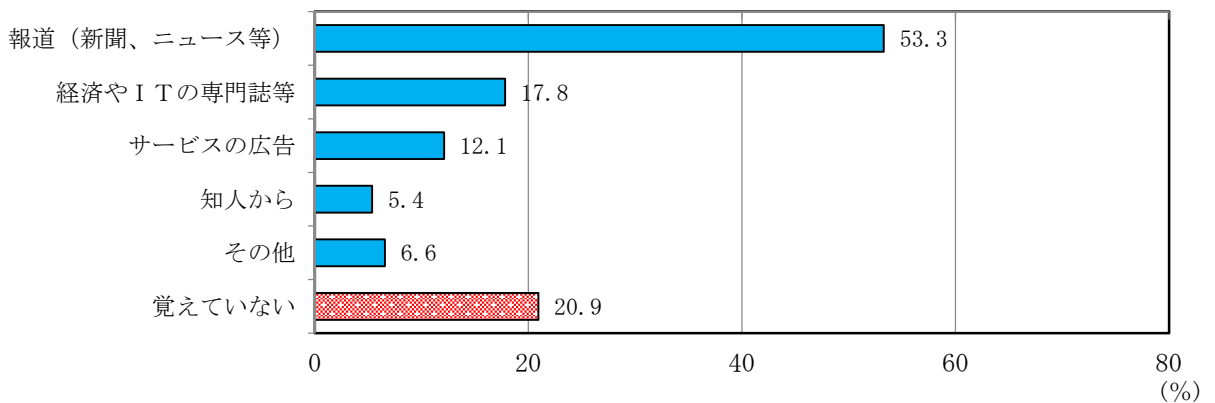


図2-2 情報源(決済・送金：仮想通貨)(N=508)(M.T.=113.4%)

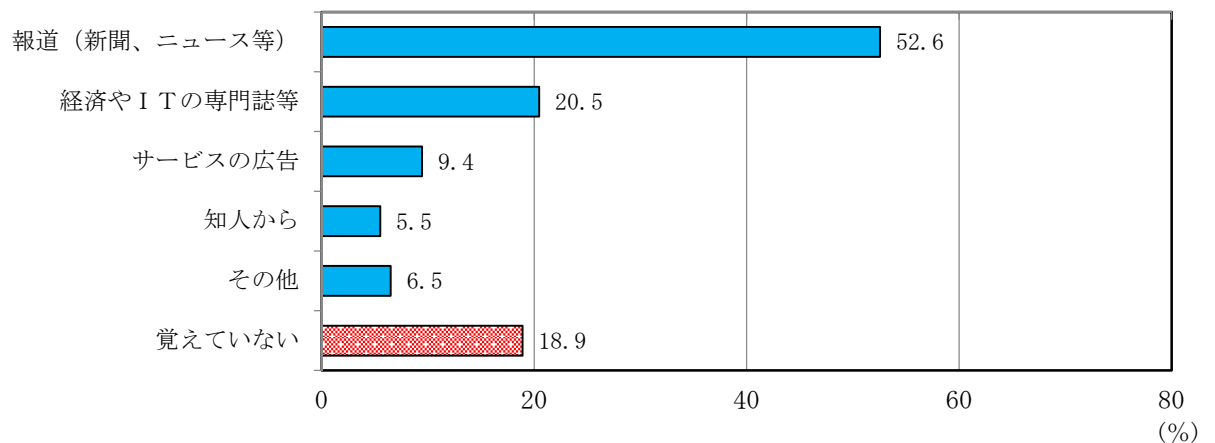


図 2-3 情報源（決済・送金：P2P 送金） (N=351) (M. T.=114.0%)

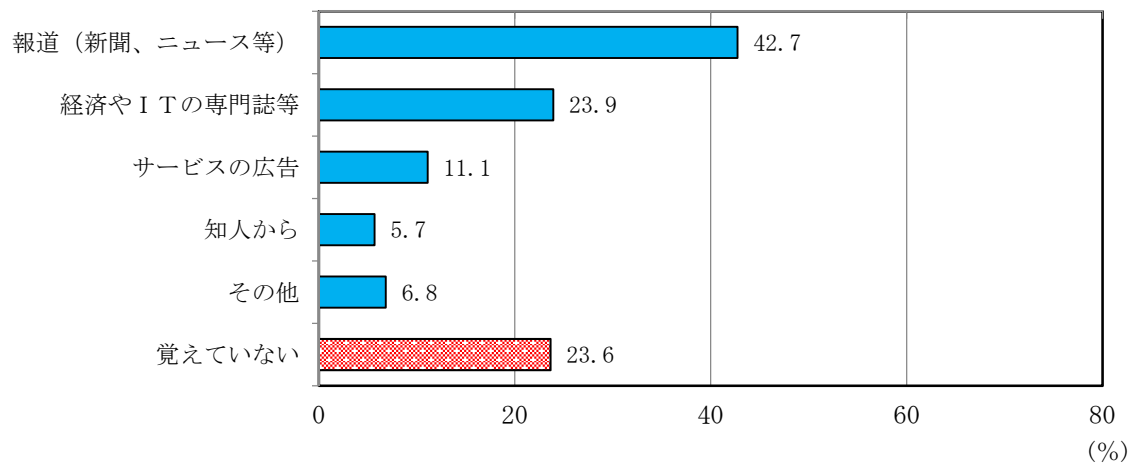


図 2-4 情報源（個人資産管理） (N=377) (M. T.=112.7%)

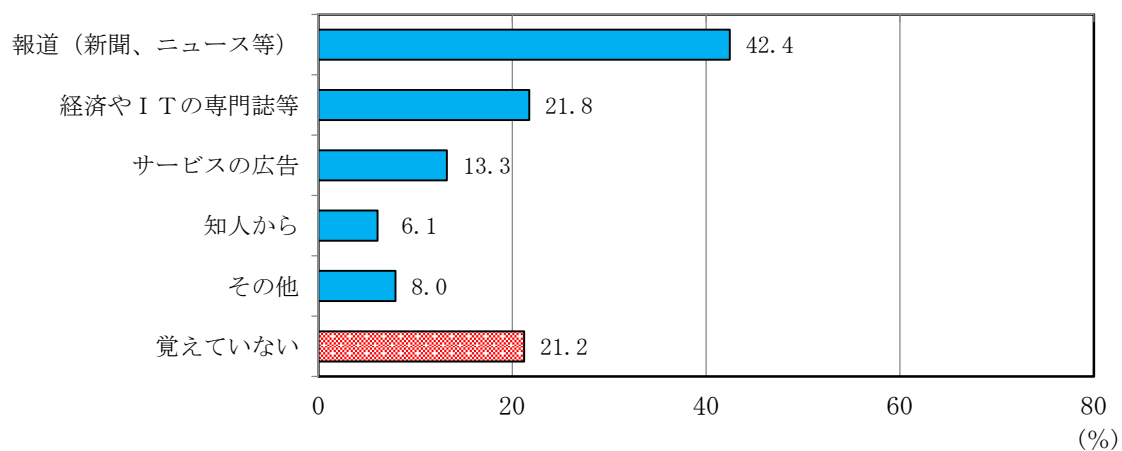


図 2-5 情報源（資産運用支援）（N=341）（M. T.=114.7%）

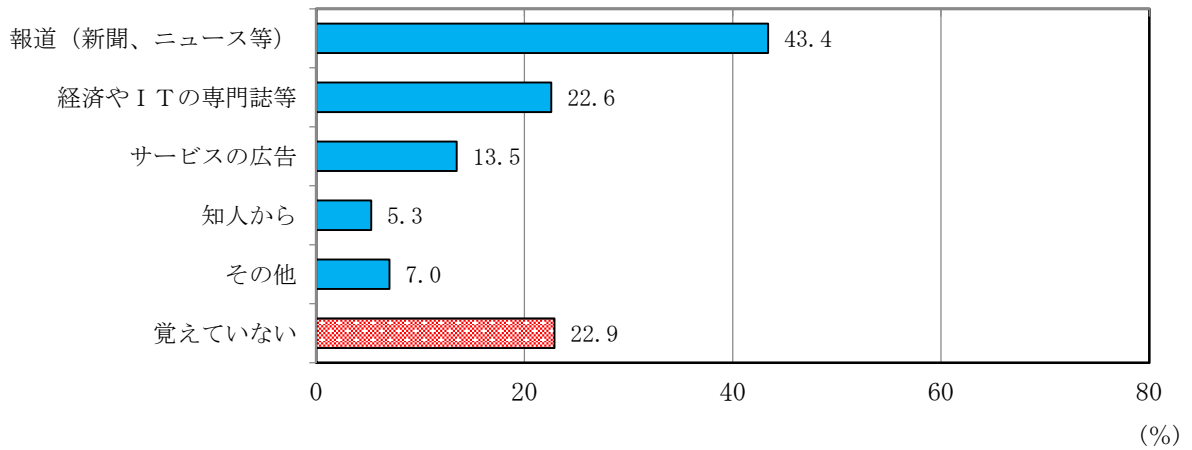


図 2-6 情報源（出資・事前購入・寄付（クラウドファンディング））（N=388）（M. T.=111.9%）

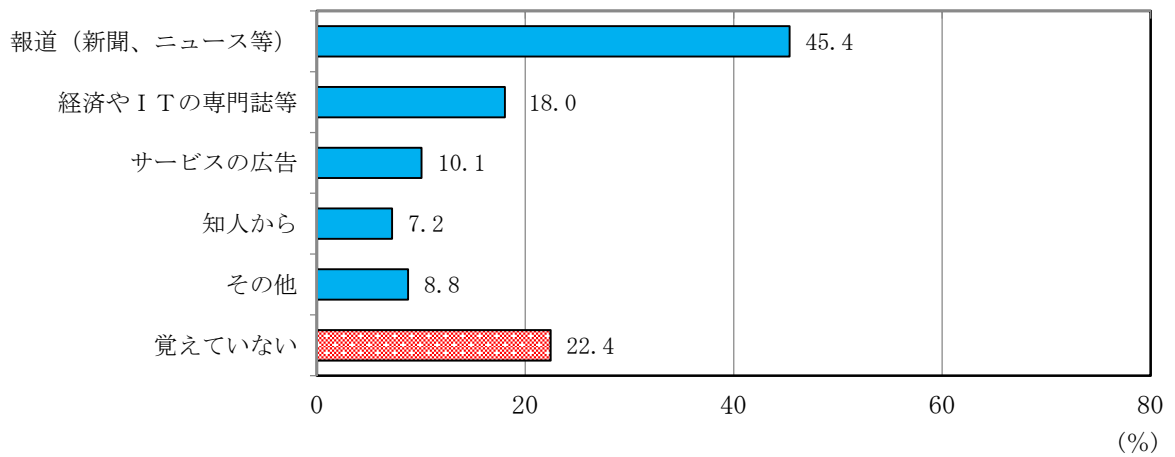


図 2-7 情報源（資金調達：ソーシャルレンディング・融資クラウドファンディング）
 (N=330) (M. T.=113.0%)

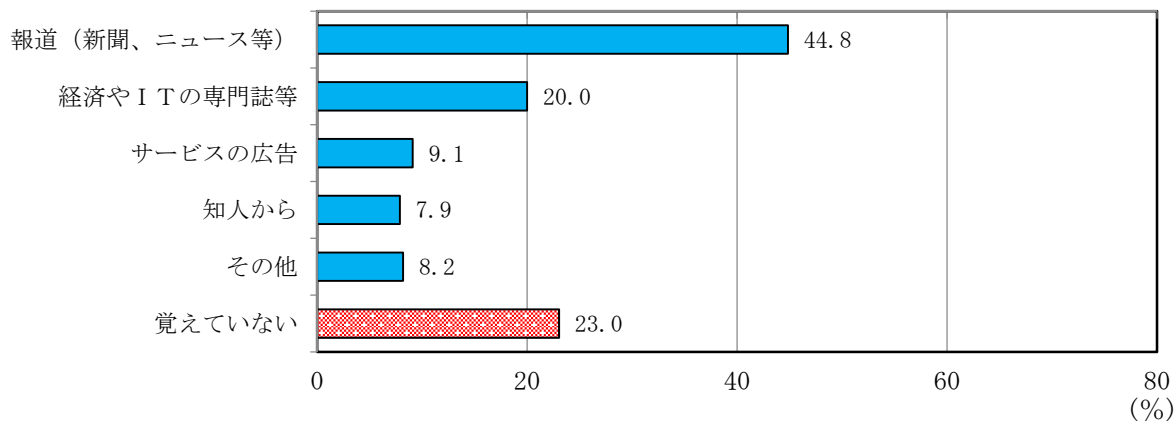


図 2-8 情報源（資金調達：クレジットスコア） (N=291) (M. T.=112.7%)

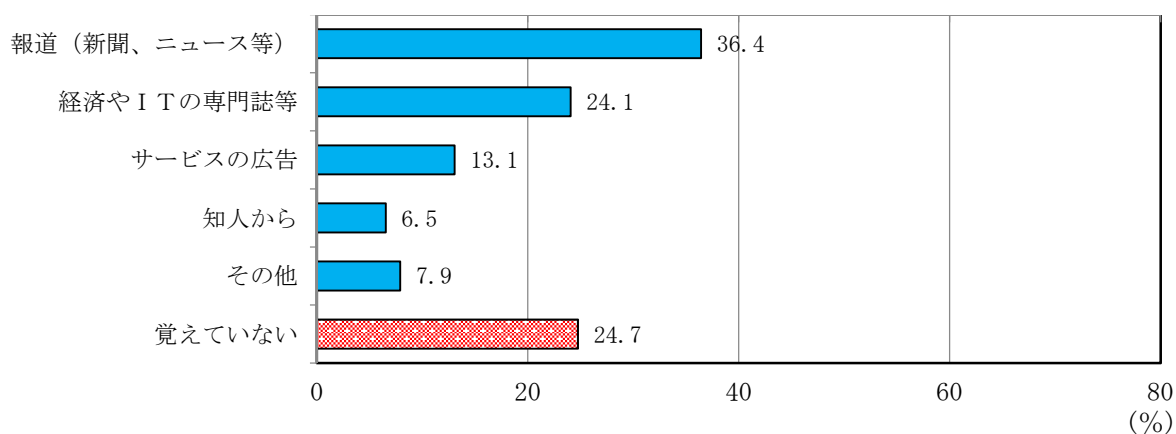
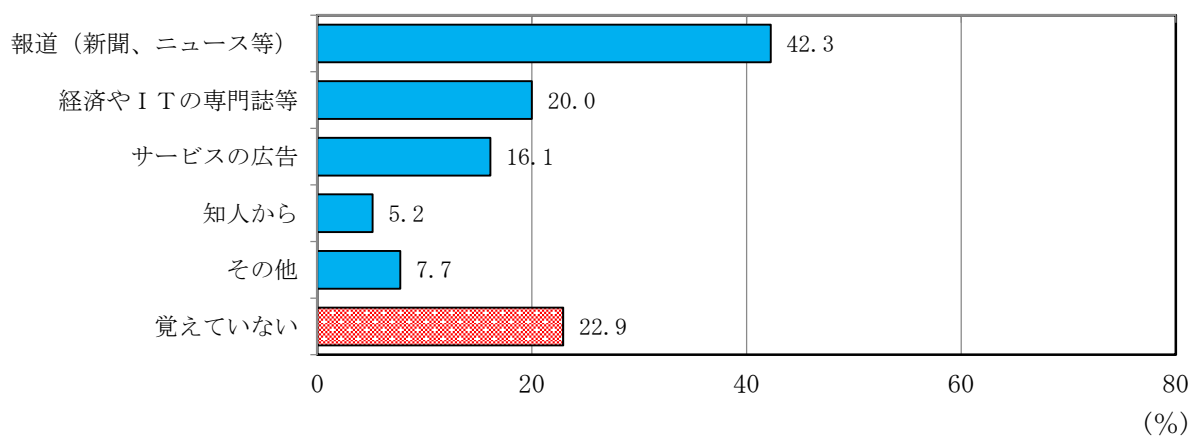


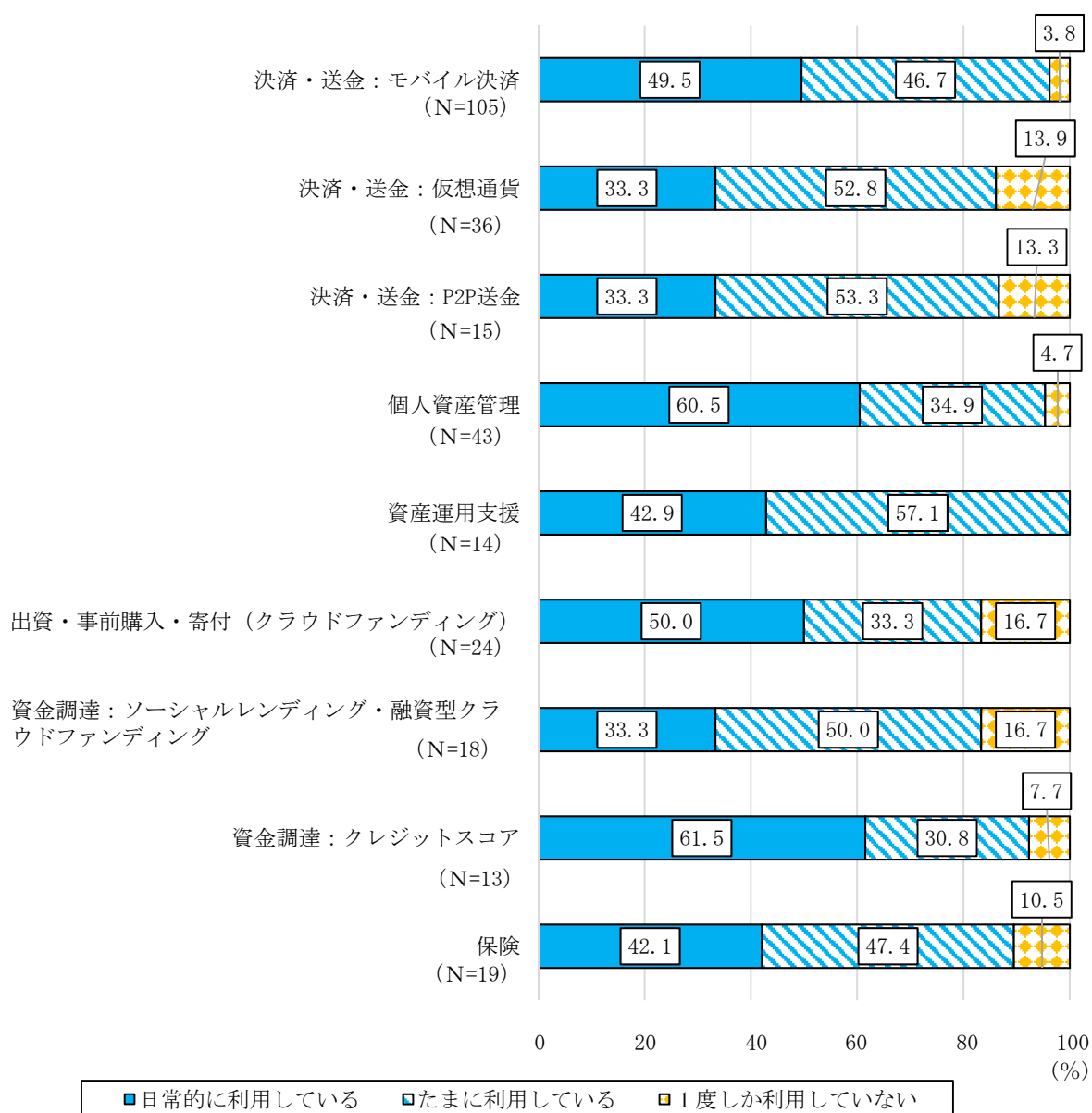
図 2-9 情報源（保険） (N=310) (M. T.=114.2%)



③ 利用頻度

フィンテックの①～⑥のサービスいずれかについて、「利用しておりよく知っている」と回答した人に、そのサービスの利用頻度を聞いたところ、「日常的に利用している」と回答した人の割合が半数以上であるものは、「資金調達:クレジットスコア」(61.5%)、「個人資産管理」(60.5%)、「出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)」(50.0%)となっている。(図3)

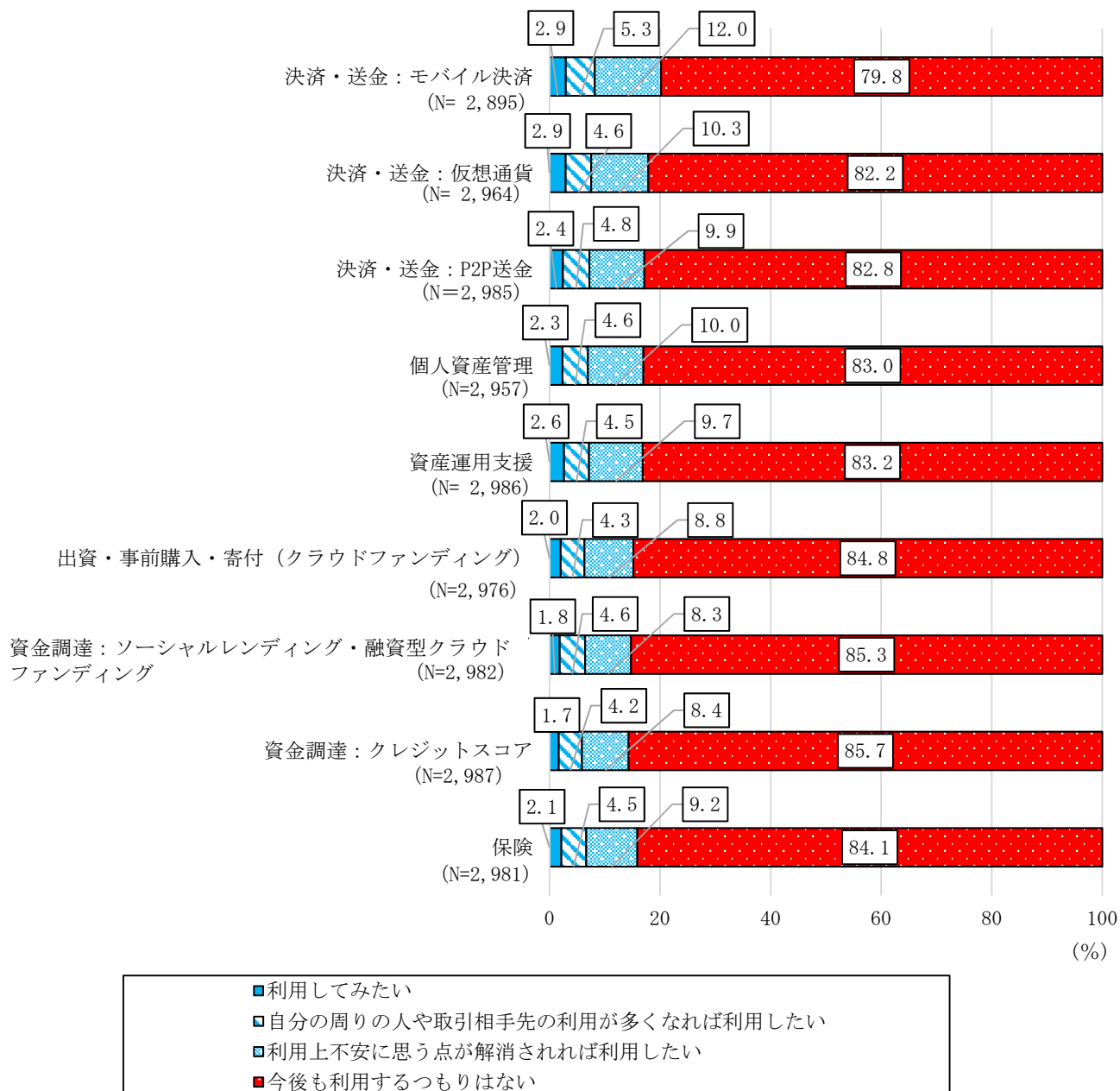
図3 利用頻度



④ 今後の利用への意識

フィンテックの①～⑥のサービスいずれかについて「利用していないが、内容は知っている」、「聞いたことがあるが、内容はよく知らず、利用したことがない」又は「知らないし、利用したこともない」のいずれかを選んだ人に、そのサービスについて、今後利用してみたいと思うか聞いたところ、「利用してみたい」又は不安解消など一定の条件がクリアできれば利用してみたいという人の割合は、どのサービスにおいても2割弱となっている。(図4)

図4 今後の利用について

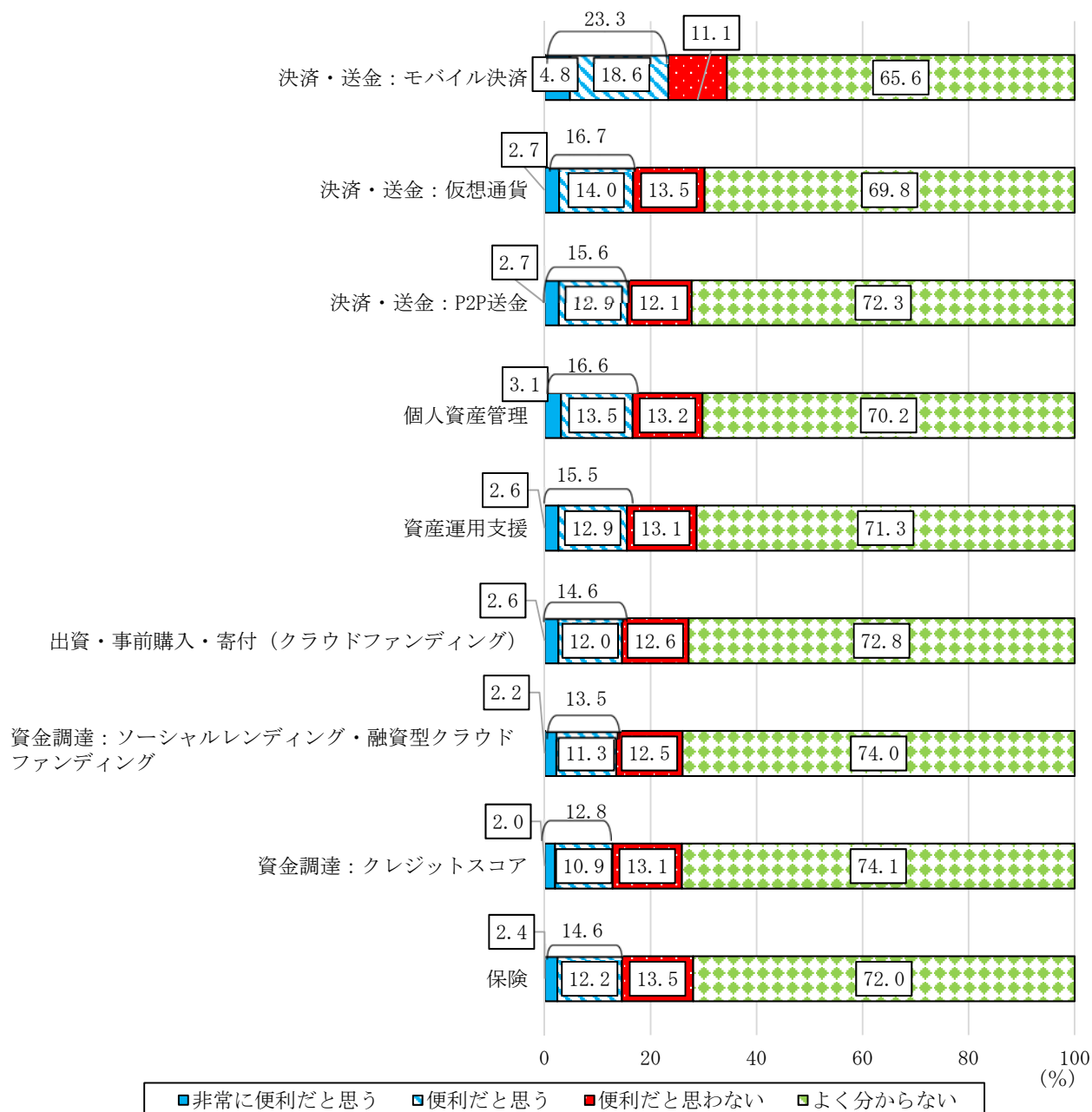


(2) フィンテックの普及後の期待について

① 利便性への期待

フィンテックの①～⑥のサービスそれぞれについて、普及すると便利だと感じるか聞いたところ、「非常に便利だと思う」又は「便利だと思う」と回答した人の割合が最も高いのは、「フィンテックを利用した決済・送金：モバイル決済」で、23.3%となっている。(図5)

図5 普及後の利便性への期待 (N=3,000)



② 便利になると思われる理由

フィンテックの①～⑥のサービスいずれかについて、普及すると「非常に便利だと思う」又は「便利だと思う」を選んだ人に、その理由を聞いたところ、いずれのサービスについても「購買や取引における利便性が向上(手続きが簡素化)すると思うから」という回答の割合が最も高くなっている。(複数回答)(図6-1～図6-9)

図6-1 便利だと思う理由(決済・送金：モバイル決済) (N=700) (M. T.=114.6%)

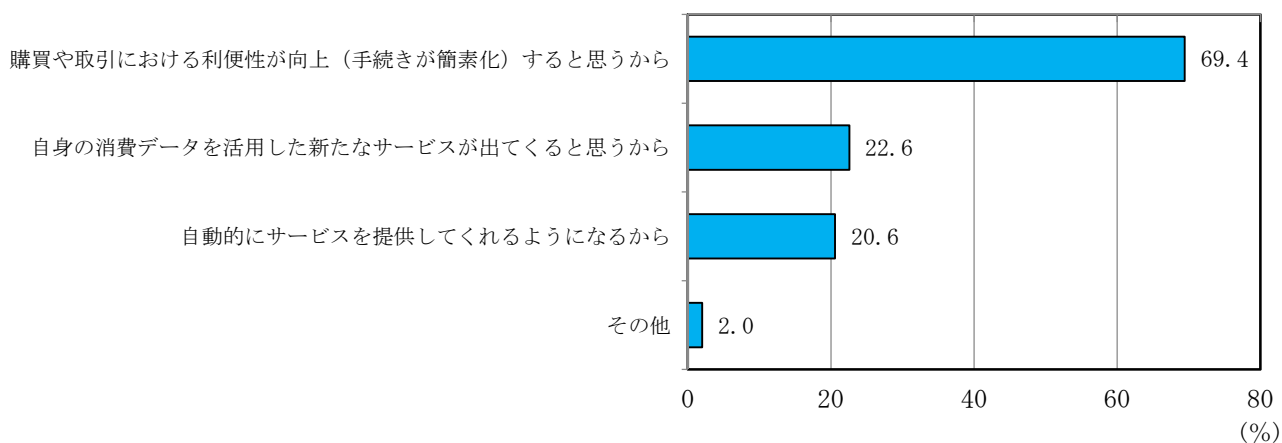


図6-2 便利だと思う理由(決済・送金：仮想通貨) (N=501) (M. T.=111.8%)

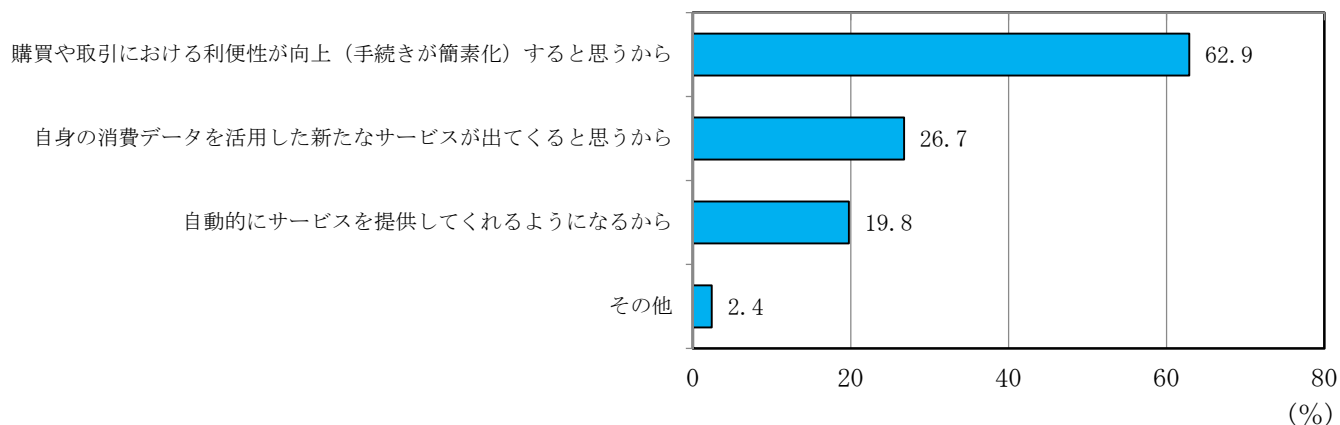


図6-3 便利だと思う理由（決済・送金：P2P送金）（N=468）（M. T.=111.1%）

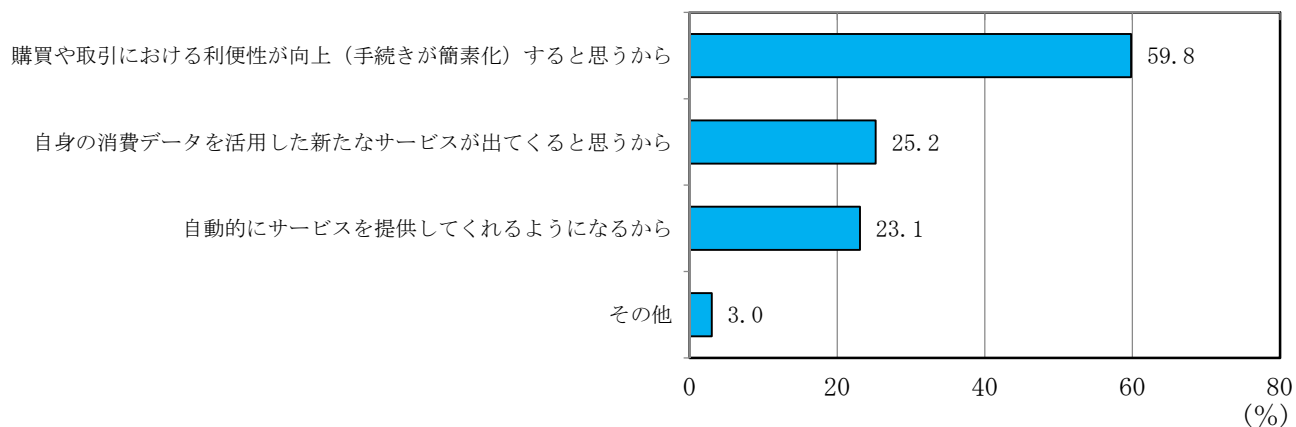


図6-4 便利だと思う理由（個人資産管理）（N=498）（M. T.=115.1%）

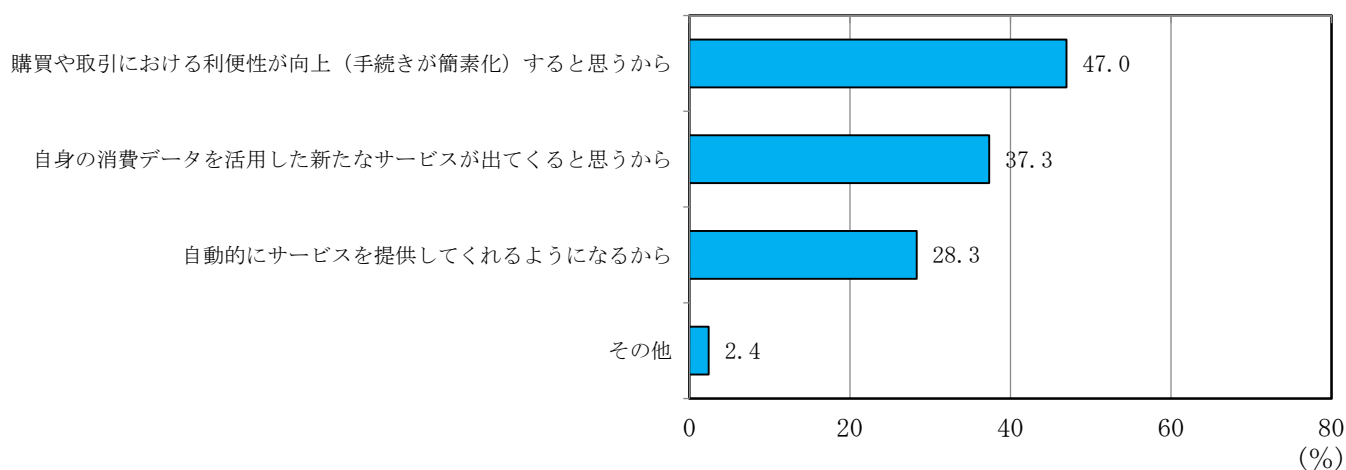


図6-5 便利だと思う理由（資産運用支援）（N=466）（M. T.=116.3%）

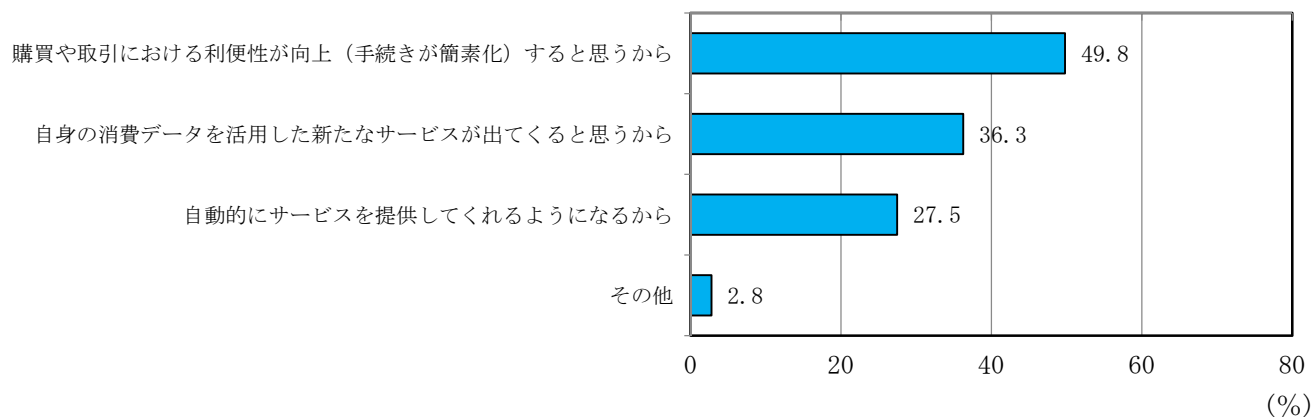


図 6-6 便利だと思う理由（出資・事前購入・寄付（クラウドファンディング））

(N=438) (M. T. =111.6%)

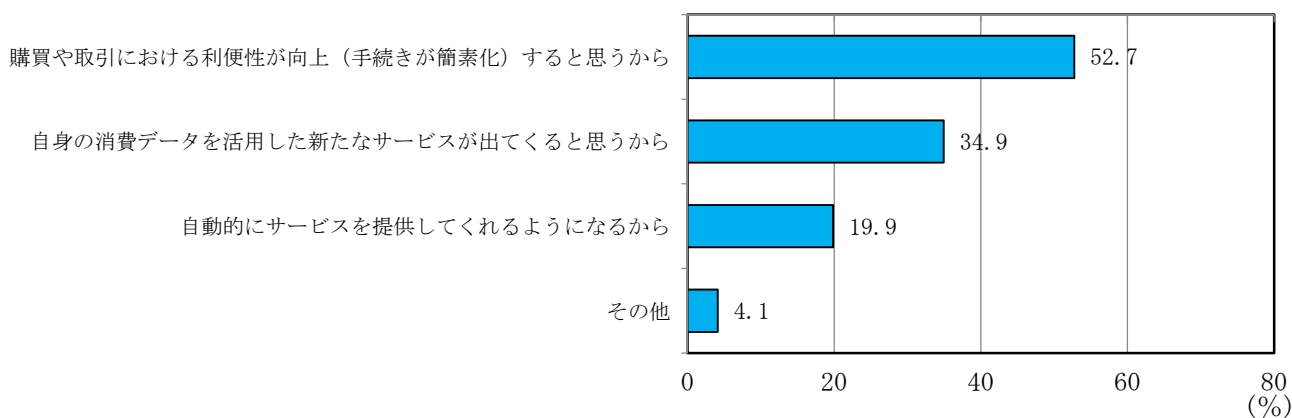


図 6-7 便利だと思う理由（資金調達：ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング）

(N=405) (M. T. =111.1%)

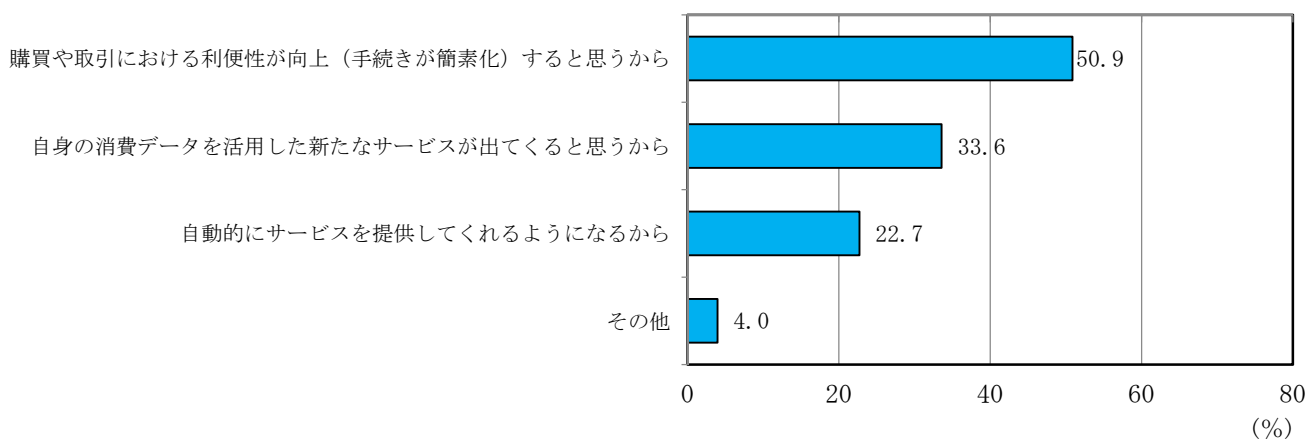


図 6-8 便利だと思う理由（資金調達：クレジットスコア）

(N=385) (M. T. =111.2%)

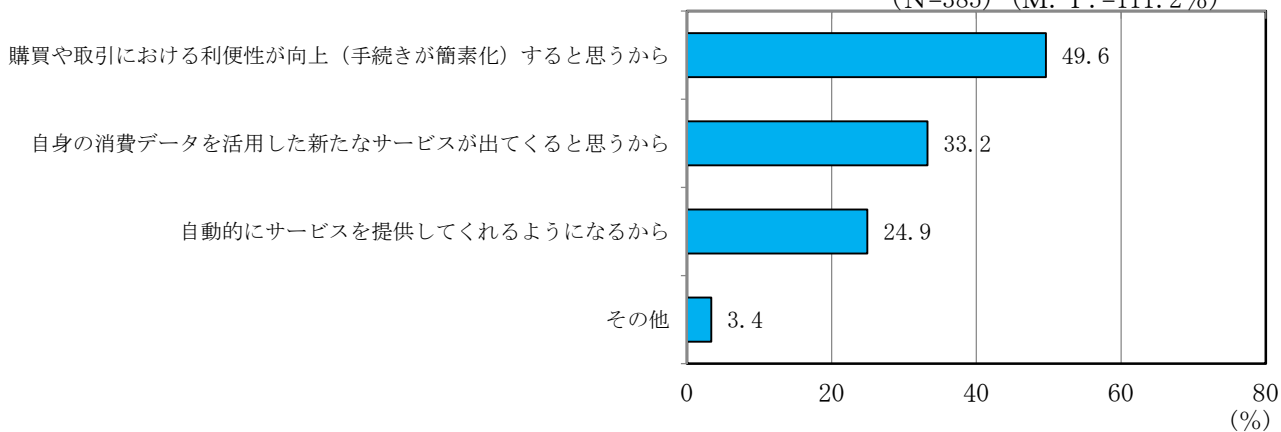
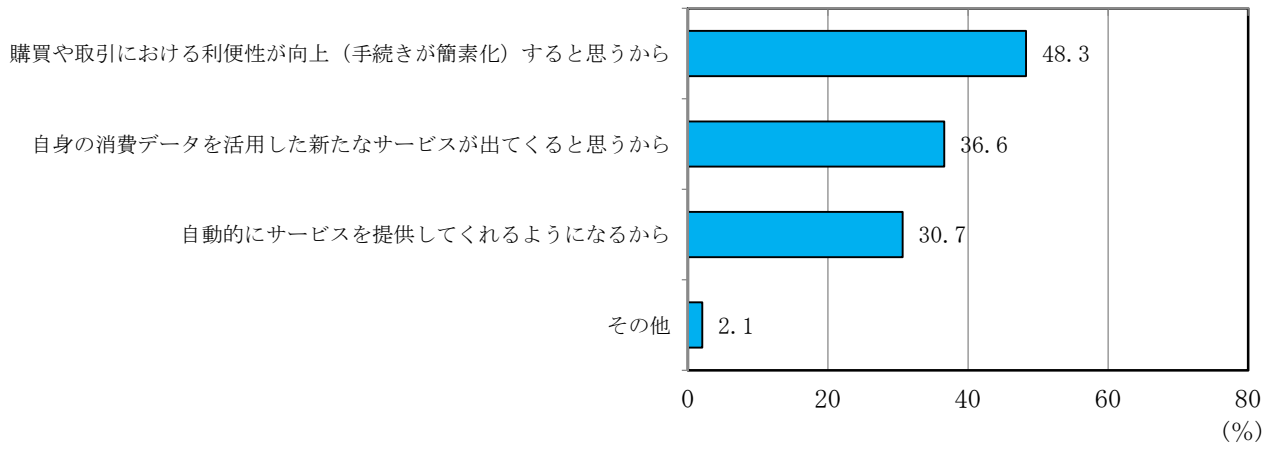


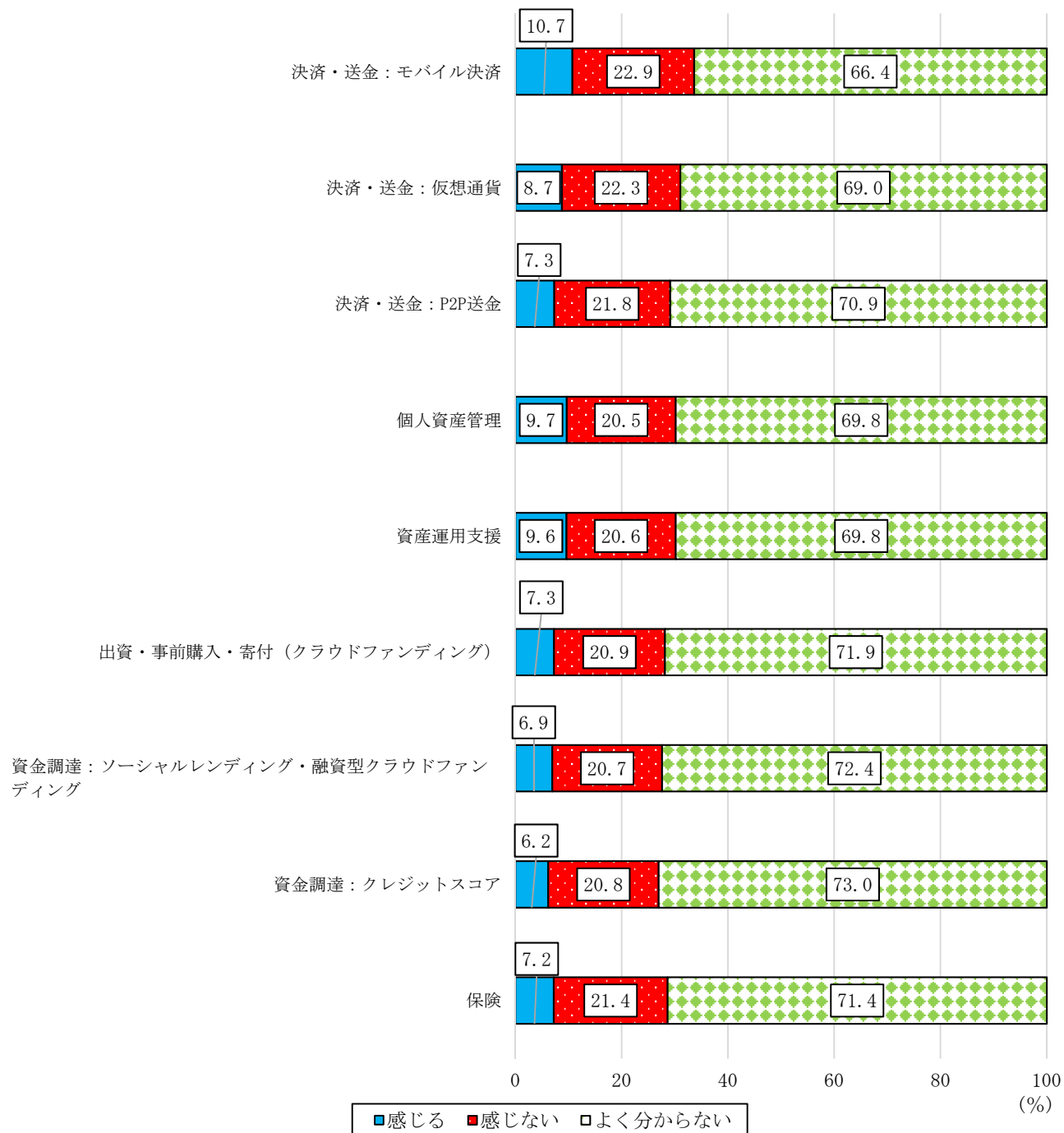
図6-9 便利だと思う理由（保険） (N=437) (M. T.=117.6%)



(3) フィンテックにおけるお得感やお金を増やせる見込みへの期待について

フィンテックの①～⑥のサービスそれぞれについて、お得感(コストの低減)や、お金を増やせる見込み(資産形成に資する)を感じるか聞いたところ、いずれのサービスについても、「感じる」と回答した人の割合は1割前後、「感じない」と回答した人の割合は約2割、「よく分からない」と回答した人の割合は約7割となっている。(図7)

図7 お得感やお金を増やせる見込みについて (N=3,000)

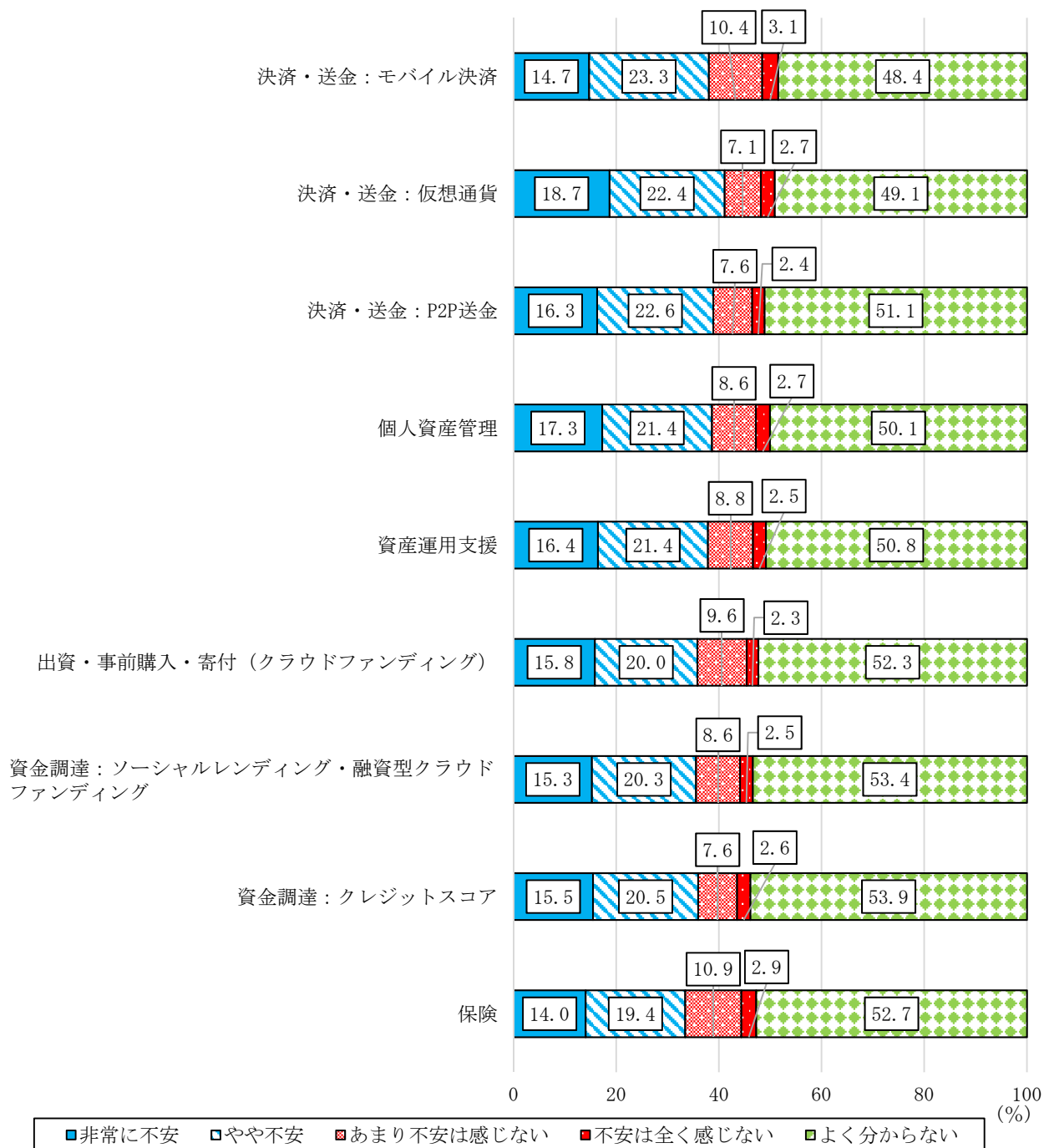


(4) フィンテック普及後の不安について

① 不安の程度

フィンテックの①～⑥のサービスそれぞれについて、普及した場合に不安を感じるか聞いたところ、いずれのサービスについても「非常に不安」又は「やや不安」と回答した人の割合は3～4割、「よく分からない」と回答した人の割合は約5割となっている。(図8)

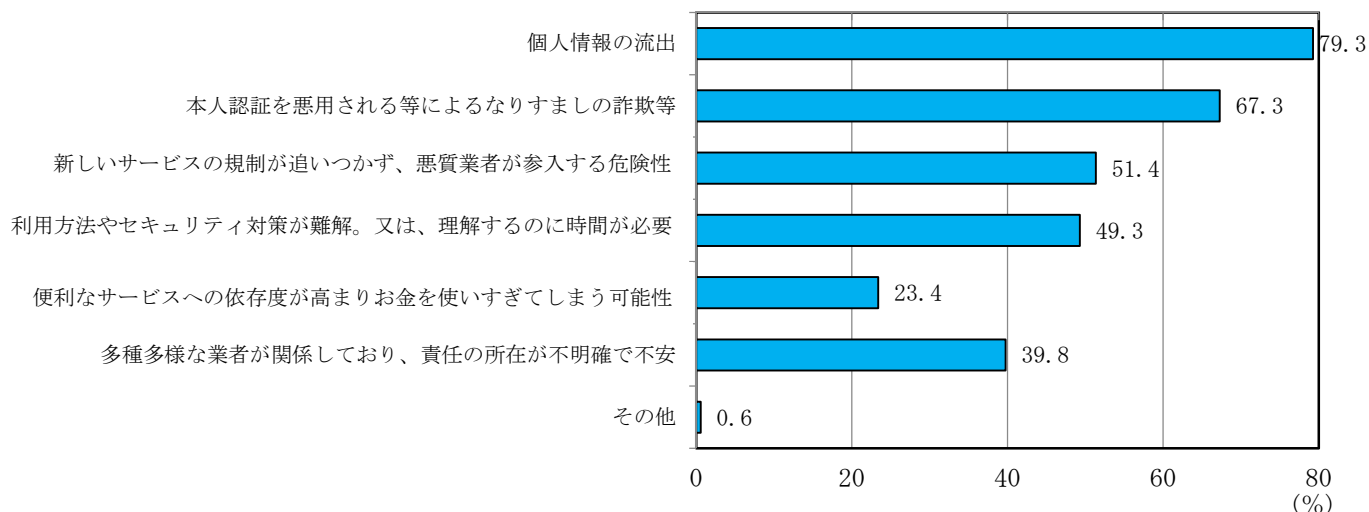
図8 普及後の不安について (N=3,000)



② 不安な点

フィンテックの①～⑥のサービスいずれかについて普及すると「非常に不安」、「やや不安」又は「あまり不安は感じない」と回答した人(1,522 人)にどのような点に不安があるか聞いたところ、「個人情報の流出」と回答した人が 79.3%で最も高く、次いで「本人認証を悪用される等によるなりすましの詐欺等」と回答した人が 67.3%となっている。(複数回答)(図9)

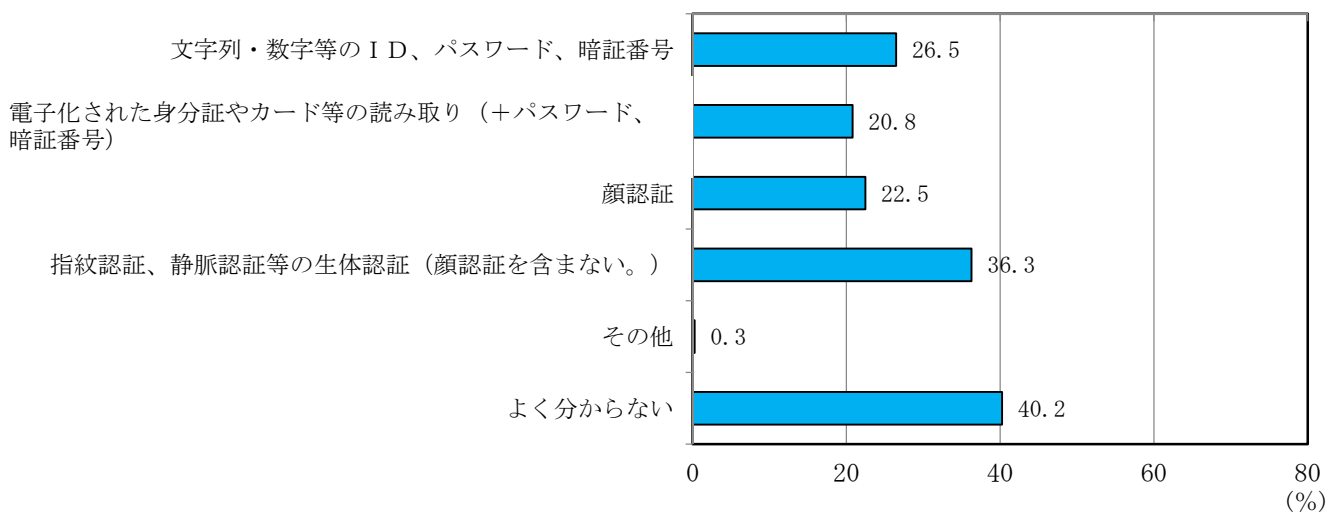
図9 不安な点 (N=1,552) (M. T. =310.9%)



(5) フィンテックにおける本人認証の方法について

フィンテックで用いる非対面の本人認証の方法として、使用したいものについて聞いたところ、「よく分からない」と回答した人が 40.2%で最も高く、次いで「指紋認証、静脈認証等の生体認証(顔認証を含まない。)」と回答した人が 36.3%となっている。(複数回答)(図10)

図10 フィンテックで用いる非対面の本人認証の方法として、使用したいものについて (N=3,000) (M. T. = 146.5%)



【調査票】

F.1 あなたの性別をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 男性	(48.1)	(イ) 女性	(51.9)
--------	--------	--------	--------

F.2 あなたの年齢をお答えください。(お答えは半角数字で)

N=3,000

(ア) 18歳から19歳	(2.3)	(オ) 50歳代	(14.6)
(イ) 20歳代	(11.2)	(カ) 60歳代	(17.2)
(ウ) 30歳代	(14.6)	(キ) 70歳以上	(22.7)
(エ) 40歳代	(17.3)		

F.3 あなたのお住まいの地域をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

1. 北海道	(5.7)	17. 石川県	(1.3)	33. 岡山県	(1.4)
2. 青森県	(1.0)	18. 福井県	(0.7)	34. 広島県	(2.6)
3. 岩手県	(0.8)	19. 山梨県	(0.6)	35. 山口県	(0.9)
4. 宮城県	(2.0)	20. 長野県	(1.9)	36. 徳島県	(0.4)
5. 秋田県	(0.6)	21. 岐阜県	(1.7)	37. 香川県	(0.8)
6. 山形県	(0.6)	22. 静岡県	(2.5)	38. 愛媛県	(1.4)
7. 福島県	(1.0)	23. 愛知県	(6.5)	39. 高知県	(0.4)
8. 茨城県	(1.2)	24. 三重県	(1.0)	40. 福岡県	(6.0)
9. 栃木県	(1.1)	25. 滋賀県	(0.9)	41. 佐賀県	(0.4)
10. 群馬県	(0.7)	26. 京都府	(1.5)	42. 長崎県	(1.2)
11. 埼玉県	(5.4)	27. 大阪府	(6.9)	43. 熊本県	(1.2)
12. 千葉県	(4.9)	28. 兵庫県	(5.1)	44. 大分県	(0.4)
13. 東京都	(12.3)	29. 奈良県	(1.2)	45. 宮崎県	(0.6)
14. 神奈川県	(8.1)	30. 和歌山県	(0.5)	46. 鹿児島県	(0.7)
15. 新潟県	(1.7)	31. 鳥取県	(0.6)	47. 沖縄県	(0.8)
16. 富山県	(0.4)	32. 島根県	(0.4)		

Q.1 あなたは、前頁で読んだ①～⑥のサービスの内容（※本資料では7、8ページに掲載）を知っていますか、または利用したことがありますか。それぞれについてお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）

N=3,000

		利用しており、よく知っている	利用していないが、内容は知っている	聞いたことがあるが、内容はよく知らず、利用したことがない	知らないし、利用したこともない	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済	(3.5)	(5.3)	(10.5)	(80.7)
		仮想通貨	(1.2)	(5.2)	(10.5)	(83.1)
		P2P 送金	(0.5)	(3.7)	(7.5)	(88.3)
	個人資産管理	(1.4)	(3.5)	(7.6)	(87.4)	
	資産運用支援	(0.5)	(3.7)	(7.2)	(88.6)	
	出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)	(0.8)	(4.3)	(7.9)	(87.1)	
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資 型クラウドファンディング	(0.6)	(3.6)	(6.8)	(89.0)
		クレジットスコア	(0.4)	(3.1)	(6.1)	(90.3)
	保険	(0.6)	(3.2)	(6.5)	(89.7)	

Q.2 あなたは、主としてどこからフィンテックを利用したサービスの情報を得ましたか。次の選択肢の中からそれぞれ2つまで選択してください。(お答えはそれぞれ2つまで)

		報道 (新聞、 ニュース等)	経済やI Tの専 門誌等	サービ スの告 告	知人か ら	そ の 他	覚えて いない	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済 (N=578)	(53.3)	(17.8)	(12.1)	(5.4)	(6.6)	(20.9)
		仮想通貨 (N=508)	(52.6)	(20.5)	(9.4)	(5.5)	(6.5)	(18.9)
		P2P送金 (N=351)	(42.7)	(23.9)	(11.1)	(5.7)	(6.8)	(23.6)
		個人資産管理 (N=377)	(42.4)	(21.8)	(13.3)	(6.1)	(8.0)	(21.2)
		資産運用支援 (N=341)	(43.4)	(22.6)	(13.5)	(5.3)	(7.0)	(22.9)
		出資・事前購入・寄付 (クラウドファンディング) (N=388)	(45.4)	(18.0)	(10.1)	(7.2)	(8.8)	(22.4)
	資金調達	ソーシャルレン ディング・融資型 クラウドファンデ ィング (N=330)	(44.8)	(20.0)	(9.1)	(7.9)	(8.2)	(23.0)
		クレジットスコア (N=291)	(36.4)	(24.1)	(13.1)	(6.5)	(7.9)	(24.7)
		保険(N=310)	(42.3)	(20.0)	(16.1)	(5.2)	(7.7)	(22.9)

Q.3 Q.1 で【利用しており、よく知っている】を選んだ方にお聞きします。どのくらいの頻度で利用しますか。(お答えはそれぞれ1つ)

		日常的に 利用してい る	たまに利用 している	1度しか利 用していな い	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済 (N=105)	(49.5)	(46.7)	(3.8)
		仮想通貨 (N=36)	(33.3)	(52.8)	(13.9)
		P2P 送金 (N=15)	(33.3)	(53.3)	(13.3)
	個人資産管理(N=43)		(60.5)	(34.9)	(4.7)
	資産運用支援(N=14)		(42.9)	(57.1)	(-)
	出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)(N=24)		(50.0)	(33.3)	(16.7)
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング(N=18)	(33.3)	(50.0)	(16.7)
		クレジットスコア(N=13)	(61.5)	(30.8)	(7.7)
	保険(N=19)		(42.1)	(47.4)	(10.5)

Q.4 Q.1 で【利用していないが、内容は知っている】、【聞いたことがあるが、内容はよく知らず、利用したことがない】、【知らないし、利用したこともない】のいずれかを選んだ方にお聞きします。あなたは今後、利用してみたいと思いますか。

		利用してみたい	自分の周りの人や取引相手先の利用が多くなれば利用したい	利用上不安に思う点が解消されれば利用したい	今後も利用するつもりはない	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済 (N=2,895)	(2.9)	(5.3)	(12.0)	(79.8)
		仮想通貨 (N=2,964)	(2.9)	(4.6)	(10.3)	(82.2)
		P2P 送金 (N=2,985)	(2.4)	(4.8)	(9.9)	(82.8)
		個人資産管理 (N=2,957)	(2.3)	(4.6)	(10.0)	(83.0)
		資産運用支援 (N=2,986)	(2.6)	(4.5)	(9.7)	(83.2)
		出資・事前購入・寄付 (クラウドファンディング) (N=2,976)	(2.0)	(4.3)	(8.8)	(84.8)
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング (N=2,982)	(1.8)	(4.6)	(8.3)	(85.3)
		クレジットスコア (N=2,987)	(1.7)	(4.2)	(8.4)	(85.7)
		保険 (N=2,981)	(2.1)	(4.5)	(9.2)	(84.1)

Q.5 あなたは、①～⑥のサービスが普及すると便利だと感じますか。それぞれのサービスについてお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

N=3,000

			非常に便利だと思う	便利だと思う	便利だと思わない	よく分からない
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済	(4.8)	(18.6)	(11.1)	(65.6)
		仮想通貨	(2.7)	(14.0)	(13.5)	(69.8)
		P2P 送金	(2.7)	(12.9)	(12.1)	(72.3)
		個人資産管理	(3.1)	(13.5)	(13.2)	(70.2)
		資産運用支援	(2.6)	(12.9)	(13.1)	(71.3)
		出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)	(2.6)	(12.0)	(12.6)	(72.8)
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング	(2.2)	(11.3)	(12.5)	(74.0)
		クレジットスコア	(2.0)	(10.9)	(13.1)	(74.1)
		保険	(2.4)	(12.2)	(13.5)	(72.0)

Q.6 前間で【非常に便利だと思う】、【便利だと思う】を選んだ方にお聞きします。便利だと思う理由として、どのような点が挙げられますか。(お答えはそれぞれいくつでも)

			購買や取引における利便性が向上(手続きが簡素化)すると思うから	自身の消費データを活用した新たなサービスが出てくると思うから	自動的にサービスを提供してくれるようになるから	その他
フィintekを利用した	決済・送金	モバイル決済(N=700)	(69.4)	(22.6)	(20.6)	(2.0)
		仮想通貨(N=501)	(62.9)	(26.7)	(19.8)	(2.4)
		P2P送金(N=468)	(59.8)	(25.2)	(23.1)	(3.0)
		個人資産管理(N=498)	(47.0)	(37.3)	(28.3)	(2.4)
		資産運用支援(N=466)	(49.8)	(36.3)	(27.5)	(2.8)
		出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)(N=438)	(52.7)	(34.9)	(19.9)	(4.1)
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング(N=405)	(50.9)	(33.6)	(22.7)	(4.0)
		クレジットスコア(N=385)	(49.6)	(33.2)	(24.9)	(3.4)
		保険(N=437)	(48.3)	(36.6)	(30.7)	(2.1)

Q.7 あなたは、①～⑥のサービスにお得感(コストの低減)や、お金を増やせる見込み(資産形成に資する)を感じますか。それぞれのサービスについてお答えください。
(お答えはそれぞれ1つ)

N=3,000

		感じる	感じない	よく分からない	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済	(10.7)	(22.9)	(66.4)
		仮想通貨	(8.7)	(22.3)	(69.0)
		P2P 送金	(7.3)	(21.8)	(70.9)
	個人資産管理		(9.7)	(20.5)	(69.8)
	資産運用支援		(9.6)	(20.6)	(69.8)
	出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)		(7.3)	(20.9)	(71.9)
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング	(6.9)	(20.7)	(72.4)
		クレジットスコア	(6.2)	(20.8)	(73.0)
	保険		(7.2)	(21.4)	(71.4)

Q.8 あなたは、①～⑥のサービスが普及した場合、不安を感じますか。それぞれのサービスについてお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

N=3,000

		非常に不安	やや不安	あまり不安は感じない	不安は全く感じない	よく分からない	
フィンテックを利用した	決済・送金	モバイル決済	(14.7)	(23.3)	(10.4)	(3.1)	(48.4)
		仮想通貨	(18.7)	(22.4)	(7.1)	(2.7)	(49.1)
		P2P送金	(16.3)	(22.6)	(7.6)	(2.4)	(51.1)
	個人資産管理	(17.3)	(21.4)	(8.6)	(2.7)	(50.1)	
	資産運用支援	(16.4)	(21.4)	(8.8)	(2.5)	(50.8)	
	出資・事前購入・寄付(クラウドファンディング)	(15.8)	(20.0)	(9.6)	(2.3)	(52.3)	
	資金調達	ソーシャルレンディング・融資型クラウドファンディング	(15.3)	(20.3)	(8.6)	(2.5)	(53.4)
		クレジットスコア	(15.5)	(20.5)	(7.6)	(2.6)	(53.9)
	保険	(14.0)	(19.4)	(10.9)	(2.9)	(52.7)	

Q.9 前問で【非常に不安】、【やや不安】、【あまり不安は感じない】のいずれかを選んだ方にお聞きします。どのような点に不安がありますか。(お答えはいくつでも)

N=1,552

(ア) 個人情報の流出	(79.3)
(イ) 本人認証を悪用される等によるなりすましの詐欺等	(67.3)
(ウ) 新しいサービスに規制が追い付かず、悪質業者が参入する危険性	(51.4)
(エ) 利用方法やセキュリティ対策が難解。又は、理解するのに時間が必要	(49.3)
(オ) 便利なサービスへの依存度が高まりお金を使いすぎてしまう可能性	(23.4)
(カ) 多種多様な業者が関係しており、責任の所在が不明確で不安	(39.8)
(キ) その他	(0.6)

Q.10 フィンテックで用いる非対面の本人認証の方法として、以下のようなものがあります。セキュリティや利便性に鑑み、あなたが利用するとしたら使いたいものを選んでください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) 文字列・数字等のID、パスワード、暗証番号	(26.5)
(イ) 電子化された身分証やカード等の読み取り(+パスワード、暗証番号)	(20.8)
(ウ) 顔認証	(22.5)
(エ) 指紋認証、静脈認証等の生体認証(顔認証を含まない。)	(36.3)
(オ) その他	(0.3)
(カ) よく分からない	(40.2)

Q.11 上記①～⑥のサービスの他、フィンテックがもたらす消費者への利便性や期待できることについて、御提案や御意見があれば記載してください。(お答えは具体的に)

(※ 自由記述のため、集計なし)

Q.12 フィンテックに関する消費者保護について、御提案や御意見があれば記載してください。(お答えは具体的に)

(※ 自由記述のため、集計なし)

Q.13 あなたが利用したことのある、情報端末や金融サービスについて当てはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) スマートフォン	(38.0)
(イ) スマートフォンによる決済(チャージ式)	(8.2)
(ウ) インターネットバンキングによる決済	(39.3)
(エ) 海外への送金	(4.8)
(オ) 株取引、投資信託等の資産運用(個人年金の運用も含む)	(18.0)
(カ) ネット証券(株取引、投資信託等)	(14.3)
(キ) 上記に利用したことのあるものはない	(33.6)

Q.14 あなたの、普段の家計の予算や支出額(使ったお金)の記録・確認方法として当てはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) ノート等に家計簿	(25.9)
(イ) パソコン・スマートフォン	(32.7)
(ウ) 銀行口座の残高	(42.3)
(エ) 財布の残高	(26.7)
(オ) クレジットカードの明細	(33.5)
(カ) その他	(0.5)
(キ) 記録・確認していない	(28.9)

Q.15 あなたの職業をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 会社員、公務員、団体職員(役員等を含む)	(26.1)	(エ) 学生	(3.6)
(イ) パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣等	(16.3)	(オ) 専業主婦・主夫	(23.9)
(ウ) 自営業・自由業	(8.0)	(カ) 無職	(21.4)
		(キ) その他	(0.8)

Q.16 最後に、あなたの個人年収をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 200万円未満	(41.6)
(イ) 200万円～400万円未満	(21.6)
(ウ) 400万円～600万円未満	(13.0)
(エ) 600万円～800万円未満	(5.2)
(オ) 800万円～1,000万円未満	(3.3)
(カ) 1,000万円～1,500万円未満	(1.5)
(キ) 1,500万円～2,000万円未満	(0.5)
(ク) 2,000万円以上	(0.3)
(ケ) わからない	(13.0)